

## 8 高校生による水問題のエコアクション

# 松蔭高校 Blue Earth Project

団体名 松蔭高校Blue Earth Project

主な活動地域 兵庫県神戸市・大阪府・奈良県吉野町・東京都 他



### 目的

次代を担う高校生が持続可能な幸せな社会の実現に向けて、水の問題を中心に世界の諸課題を学び、現在の我々先進国の生活スタイルを見直して、青く美しい地球の一員として、身近で大きなエコ&国際協力アクションを起こす。社会の人々と交流しながら訴えていき、最終的には高校生が地域社会、ひいては世界の水問題を改善する新たな仕組み作りを創造していくことを目指している。活動を行う高校生自身にも、確かな未来意識を持たせる。

### 実施内容

松蔭高校ではすでに10年間、環境問題に関する活動をしてきており、様々な受賞歴、企業との連携など豊富な実績がある。今年度は「水」をテーマに、受験が終わった12月以降、高校3年生が週4日、3ヶ月間を費やして集中的に行う。生徒の立候補によりプロジェクトが発足する。活動内容は先輩から後輩へと部活などを通して受け継がれ、学校教育の一環として位置付けられている。活動は、まず、講師を招いての学習会などで水問題を多角的に学び、次に吉野合宿でのフィールドワークなどを通じて水問題を実感し、芽生えた問題意識によって、生徒たち自身が活動の詳細を決めていくが、恒例となりつつある神戸・大阪・東京の街中での大掛かりなエコイベントは実施されると見込まれる。

### 選考委員のひとこと

「まず出来ることから始めよう」「女子高生が社会を変える」をキーワードにしたこのプロジェクト、これまでの活動内容と柔軟なアイデアには驚くばかりだ。TOTOグループとして助成するだけでなく、逆に学び取らなければならないことも多いと痛感した。

TOTO 東北販売 Mさん記

### ボランティアに参加しよう!

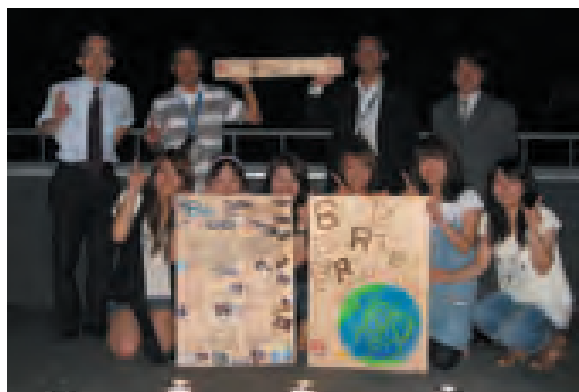
- ★吉野合宿(フィールドワークと学習会) 2009年12月
- ★神戸市内でのエコアクション 2010年 1月
- ★神戸・南京町での市民呼びかけ清掃大会で水アクション 2010年 2月
- ★環境省との共同イベント 2010年 2月



女子高生の真剣な眼差しに選考委員も圧倒された



企業と共同開発した間伐材の七夕用短冊



卒業生も集まってくれ、生の声を聞かせてくれた